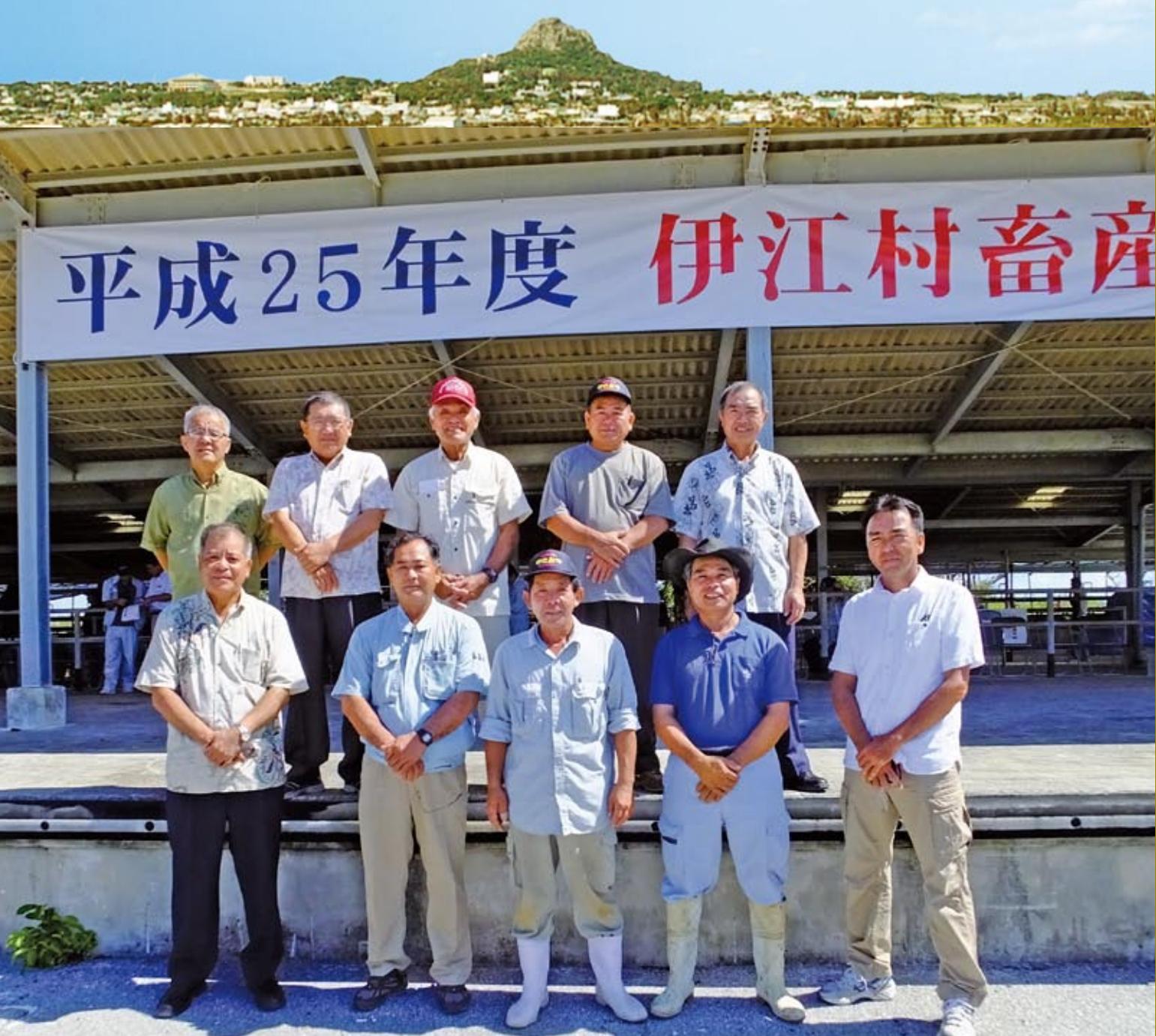




No.142
平成25年9月10日

議会広報

いえそん



▲伊江村畜産共進会に参加した議員

- 一般質問…………… 2 ●B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書…… 9
- 伊江村議会視察・研修報告…………… 8 ●議会の活動…………… 10
- 議決の結果…………… 9

いえそん No.142

平成25年9月10日

いえそん

議会の活動

平成25年6月

- 1日: 沖縄県スナックゴルフ伊江島大会(議長)
- 6日: 議会広報特別委員会
- 7日: 新たな公共交通システム促進検討調査説明会(議長)
- 11日: 太陽の花総会(議長)
- 12日: 海神祭(全議)
- 13日: 防衛協会北部支部懇親会(議長)
- 14日: 議会運営委員会
- 15日: イージマ郷友会総会(議長)
- 19~20日: 第5回 6月定例議会
- 23日: 沖縄戦全戦没者追悼式(議長)
- 24日: 那覇海上保安部開設記念式典及び祝賀会(議長)
- 26日: 内閣博昭氏、知念 司氏合同祝賀会(全議)

- 28日: 観光協会総会(議長)
30日: 伊江中学校運動会(全議)



▲海神祭

平成25年7月

- 1日: 地域特産品の奨励及び地元企業の優先要請(議長)
- 4日: 伊江村青少年健全育成協議会総会(議長)
- 5日: 伊江村婦人の主張大会(全議)
- 6~8日: 関東伊江島城会総会(議長)
- 13日: 北部広域市町村圏事務組合理事会(議長)
- 14日: 伊江村郷友会総会(全議)
- 18日: 北部市町村議會議員・事務局研修(全議)
- 25日: JA事業報告会「感謝のつどい」(全議)
- 28日: 奄美・やんばる広域圏交流推進協議会(議長)



▲地域特産品の奨励及び地元企業の優先要請

平成25年8月

- 1日: ティーダキッズプロジェクト入村式(議長)
- 2日: JA謝恩夏祭り(全議)
- 5日: 和牛改良組合総会(議長)
- 7日: 沖縄県町村議会正副議長・正副委員長研修会(議長・副議長・内田総務委員長・知念経・公委員長・友寄総務副委員長・山城経・公副委員長)
- 8日: 第6回 伊江村議会臨時会
- 9日: 世界古武道大会歓迎交流会(全議)

- 10日: 職域陸上競技大会(全議)
14日: 北部市町村議會議長会理事会・総会(議長)
15日: 北部広域市町村圏事務組合臨時会(議長)
17日: 伊江村チャリティーなつメロのタベ(全議)
18日: 第44回 空手古武道世界大会「沖縄大会」(議長)
28日: 沖縄県商工会連合会記念事業
「地域活性化サミット」(議長)



▲職域陸上大会



▲正副議長・委員長研修

どうぞ 傍聴席へ

傍聴を希望される方は、お気軽に議会事務局までお問い合わせください。



TEL 0980-49-2924(直通)

伊江村議会HPで 最新情報を！

この紙面に掲載された一般質問や質疑応答の内容は、会議録に基づいて一部を要約したものです。

さらに詳しく知りたい方は、各区公民館、中央公民館、村議会HPで会議録をご覧ください。

<http://www.iejima.org/iegikai/>
(伊江村のホームページからもアクセスできます。)



村政の6月定例会 一般質問

ここを問う！



島袋 義範 議員

1. 常備消防化への移行を急げ！

村長／単独での常備化は厳しい状況と考える

問 消防本部を設置しないといい非常備消防、つまり消防団を組織して火災や事件、事故に対応してきた伊江村のような小さな町村では、広域で常備化することにより、もろい事件に迅速に対応できるものと大きな期待を寄せていたが、広域化の話がなくなってしまった。複雑化する事件、事故並びに救急業務等に迅速に対応するため、本村でも消防化の常備化に向け早目に検討すべき時期が来ているのではないかと考へるが、また、常備化した場合、財源

は毎年どのくらい必要かお伺いしたい。

答 沖縄県における消防の広域化については、那覇市の離脱により、大きな期待をよそに頓挫するという残念な結果になつた。常備化の財源については、離島市町村で単独で組織している久米島町で消防員数29名、消防費2億5千万円。本今消防組合が職員数51名、予算4億3千万円と聞いています。伊江村単独で設置する場合の試算は精査できていない状況と考へる。

問 村長／現在のところ小、中、高校の入学祝い金については考へていませんか？

答 それぞれの学校に入学する時には制服、カバン、その他準備のために相当の支出を余儀なくされていると思う。その負担を少しでも軽くするために、村としていくらかの援助をすべきだと考へる。入学準備のための資金がどのくらいかかっているか、教育委員会で把握していれば教えていただきたい。子育て最中の皆さんのが負担を少しでも軽減するためには、入学祝い金制度を創設し、支給することが妥

問 運航時刻の改正をされた光ファイバー設置事業が、本年度伊江村まで整備されることとは、通信分野での本土や沖縄本島との距離がなくなることを意味し、医療・福祉、若者の就労チャンスが訪れるということであります。そこで、島の発展と変革期の歴史を振り返れば、船舶運航体制の見直しや時代に即した新造船への変更等、絶えず船舶事業がかかわっている。歴代の為政者の先見力と決断力が島の産業振興と経済の発展をなしとげてきた。近年、職を求めて村を出る方々、その他の様々な要因で、村の人口減少に歯止めがかからぬ。去年より始まつた沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業により、往復400円でカーフェリーが利用できるよう

問 現在、カーフェリーについての課題を研究、検討、解決するプロジェクトチームを立ち上げ、取り組むことはできないかお伺いしたい。

答 カーフェリー運航時刻の改正と小型高速船の導入についてと考へている。

問 島の発展と変革期の歴史を振り返れば、船舶運航体制の見直しや時代に即した新造船への変更等、絶えず船舶事業がかかわっている。歴代の為政者の先見力と決断力が島の産業振興と経済の発展をなしとげてきた。近年、職を求めて村を出る方々、その他の様々な要因で、村の人口減少に歯止めがかからぬ。去年より始まつた沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業により、往復400円でカーフェリーが利用できるよう



山城 克己 議員

1. カーフェリー運航時刻の改正と小型高速船の導入について

村長／各課横断的な検討会を設置し調査、研究を行いたい

問 島の発展と変革期の歴史を振り返れば、船舶運航体制の見直しや時代に即した新造船への変更等、絶えず船舶事業がかかわっている。歴代の為政者の先見力と決断力が島の産業振興と経済の発展をなしとげてきた。近年、職を求めて村を出る方々、その他の様々な要因で、村の人口減少に歯止めがかからぬ。去年より始まつた沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業により、往復400円でカーフェリーが利用できるよう

なつたことは画期的なことであり、このチャンス

と

ど

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

村政の 6月定例会 一般質問

ここを 問う！

問 ビックバンとも言
われている。観光振興のためにも伊江村のフェリー運航時間の見直しはできないか。現在観光協会では、やんばる急行バスと連携を図つており、伊江村フェリーの運行時間に合わせた運航ができないか。村当局の考えも聞かせていただきたい。

運航の時間が伊江村フエリ一の発着時間に間に合わないことや、長い待ち時間が生ずることもある。村民の利便性を考慮し、伊江島観光協会と共に運航時間の連結を要請していきたい。

問 やんばる急行バスを使つた部分では、産業としての可能性があると思うので村としても協力できないか、村長の考え方を再度お聞きしたい。

答 やんばる急行バスについては、村民の利便性、あるいは観光客の利便性を図るために頑張つていただいたということに対し、御札を申し上げたい。村としても利便性

答 職員の研修については沖縄県自治研修所等で各種の研修が可能だが、臨時職員は業務の性質上そのような研修ではなく、年1回の職場研修を受講させている現状。

問 いろいろな職種が技術研修をやっていいる。特に村の臨時職員は人材育成、技術の向上をしていかないと、仕事がなくて役場の臨時をし、何年も続けるというのは疑問である。今はＩＴ技術と英語力、それから経理は絶対必要だと思う。

答 これを事業化していくためには基本的な調査研究が必要であり、また薬草の専門的な

という部分を持ちながら、各課で一生懸命やつてあると理解している。役場の業務を通しながらのスキルアップ、各個人が、私の考え方である。村が主体的に、臨時職員を今までに、たどりたいというの主体としたスキルアップという部分については現在、考えていない。

A black and white portrait of Shunzo Kondo, a middle-aged man with short hair and glasses, wearing a light-colored patterned shirt. He is looking slightly to his left. To the right of the portrait, there is vertical text: '仲宗根 清夫' on top and '議員' at the bottom. To the left of the portrait, there is vertical text: '村長／村民の利便性を考慮し伊江島観光協会と共に運航時間の連結を要請していきたい'.

2. 伊江村臨時職員

部町、今帰仁村の首長とともに高いと評議しており、伊江村には若年の臨時職員が多く、手元程度の仕事が多く技術力向上の研修はできないか。村の臨時職員は特にＩＴスキル、英語力、経理事務に関する

意見交換をしながら支拂ができるよう頑張つてい
たスキルアップという部分である。職務に必要な知識、技能を修得、向上のために研鑽を重ねることは大切なことであり、職員はもとより臨時職員も日常の業務を通じながら、あらゆる機会を見出しつつ、意見交換をしながら支拂ができるよう頑張つてい

研修について きかいと思ふ
については現在考えていない
できればこういった技術
研修も今後考えていくつ
もりはないか。

答 役場の臨時職員は
当然役場の仕事を
しながら、将来的に役場
の採用試験等を通して、
実務の経験を積んでいきたいと思ふ

問 特に騒音がひどい地域住民とも話をした。その過程で資料を頂いたが、あまりにもひどい状況で驚いた。これは西崎区の騒音測定結果なのでオスプレイ以外の騒音も入っていると思う。日常生活で静かだと感じるのが45デシベル以下だ。そうだが、西崎区の状況は80デシベルく100デシベル以下しかない。この資料は区長にしか配られていないらしいが、資料として議員にも配布していただきたいと思うが。

題も含めて府内で実施の持ち方について検討していきたいと思つてゐる。行政懇談会が今年度開催できればその中で、都合により開催できなければ別個にお話を伺つてもいいと考えてゐる。

については時間帯を含め言及されていない。普天間や嘉手納基地の防音・騒音防止協定によれば、6時～22時、それから22時～6時となつていて、伊江島で23時まで使用しては普天間や嘉手納に22時まで帰れるわけがない。全くの矛盾があるわけだが、伊江島の基地の使用条件について見直す必要があると思うが、それについて具体的な提案を考えているか伺いたい。

の把握に努めている。その都度速やかに沖縄防衛局・沖縄県に対してオスプレイ訓練状況及び夜間訓練等の実態について実情を報告し、その対応に向けて関係機関に申し入れを要望している。22時以降の飛行については、沖縄防衛局、米軍に対し、合意事項の遵守徹底を強く求めてきたところであります。村としては米軍の訓練等により村民に騒音被

答 驚音データの詳細資料だと思うが、これは各区に配布しているのではなく、西崎区、真謝区のほうに配布している。のちほど資料としておあげしたい。

答 村としては19時（
22時までを夕刻と
いう）とらえ方をしてお
り、22時以降は夜間と区
分している。防衛局との
双方の時間の設定にずれ
があるのは村の資料と防
衛の資料の違いだといふ
ことで理解していただき
たい。

議決の結果**平成25年第6回臨時会**

議案番号	件 名	提案者	議決月日	議決結果
報告第6号	平成24年度伊江村一般会計繰越明許費繰越計算書	村長	2013年8月8日	原案報告
議案第48号	平成25年度伊江村一般会計補正予算(第2号)	村長	2013年8月8日	原案可決
議案第49号	堆肥原料回収車両購入(4トン堆肥原料回収車)の契約について	村長	2013年8月8日	原案可決
議案第50号	堆肥原料回収車両購入(4トンユニック車)の契約について	村長	2013年8月8日	原案可決
議案第51号	堆肥原料回収車両購入(トラクター)の契約について	村長	2013年8月8日	原案可決
議案第52号	村づくり交付金事業伊江地区マニアスプレッダー購入契約について	村長	2013年8月8日	原案可決
議案第53号	村づくり交付金事業伊江地区ホイルローダー購入契約について	村長	2013年8月8日	原案可決
議案第54号	堆肥センター天日干場建築工事請負契約について	村長	2013年8月8日	原案可決
議案第55号	特産品加工支援施設周辺整備工事請負契約について	村長	2013年8月8日	原案可決
議案第56号	村立診療所透析センター備品(人工透析医療機器)購入契約について	村長	2013年8月8日	原案可決
議案第57号	村立診療所透析センター備品(一般医療機器)購入契約について	村長	2013年8月8日	原案可決
議案第58号	特産品展示販売棟建築工事請負契約について	村長	2013年8月8日	原案可決

B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書

わが国にはB型肝炎150万人、C型肝炎200万人ほどの感染者・患者がいると推定され、その大半は集団予防接種や治療時の注射針・筒の使い回し、輸血、血液製剤の投与などの医療行為による感染が原因の医原病とされる。このような感染被害の拡大を招いたことに対する「国の責任」と、肝炎患者を救済する責務を明記した肝炎対策基本法が平成22年1月施行された。

しかし、今なお感染被害は償われず、多くの患者が肝炎の進行と高い医療費負担、差別などに苦しめられ、毎日約120人の肝炎患者が亡くなっている。「薬害C型肝炎救済特別措置法」、「特定B型肝炎感染者への給付金等支給特措法」が成立し、裁判を通じて補償・救済されるしくみができた。しかし、カルテや明確な証明が必要なため、裁判にだして救済されるのはほんの一握りにすぎない。C型肝炎患者の9割以上を占める注射器の使い回しや輸血が原因の患者、母子感染ではないとの証明などができないB型肝炎患者の大半には補償・救済のしくみがない。肝炎治療費そのものへの支援策がないため、医療費が払えずに治療を断念せざるをえず、重症化し、命の危険にさらされる患者も少なくない。

このように現行法によって法的救済、補償を受けられる患者はごく一部であり、注射器の使い回し、輸血、薬害によるB型・C型肝炎患者に対して、国が感染被害を償い、いつでも、どこでも安心して治療を受けられるために、肝炎治療と命を支える公的支援制度を確立することが求められている。

よって、国会及び政府におかれては、肝炎対策基本法に基づいて、医原病によるB型・C型肝炎患者を救済するため、下記の事項について速やかに必要な措置を講じるよう強く要望する。

記

1. 肝炎対策基本法に基づき患者救済に必要な法整備、予算化をすすめ、B型・C型肝炎患者が適正な救済を受けられることを旨とした救済策を実施すること。
2. 肝炎治療薬、検査費、入院費への助成をはじめ、肝炎治療費への公的支援制度を確立するとともに、肝硬変、肝がん患者への障害者手帳の交付基準を改善し、肝炎対策基本法が定めたB型・C型肝炎による肝硬変、肝がん患者への特別な支援策を講じること。
3. 治療体制・治療環境の整備、治療薬・治療法の開発、治験の迅速化などをはかること。
4. 肝炎ウイルスの未検査者、ウイルス陽性者の未治療者の実態を調査し、早期発見・早期治療につなげる施策を講じるとともに、B型・C型肝炎への偏見差別の解消、薬害の根絶をはかること。
5. 医原病であるB型・C型肝炎による死者には一時金、感染者・患者には健康管理手当・支援金を支給する法制度の確立によって、感染被害が償われ、持続的に治療を受けられる環境を整備すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年6月20日
沖縄県伊江村議会

宛先

衆議院議長 伊吹 文明 殿 法務大臣 谷垣 祯一 殿 厚生労働大臣 田村 憲久 殿
参議院議長 平田 健二 殿 財務大臣 麻生 太郎 殿
内閣総理大臣 安倍 晋三 殿 総務大臣 新藤 義孝 殿

伊江村議会視察・研修報告**1. 平成25年度 北部市町村議会議員・事務局研修会**

7月18日(木)、「北部市町村議会議員・事務局研修会」が国頭村ふれあいセンターにおいて行われ、全議員・職員で参加した。「北部の地域医療について」と題し、国頭村立東部へき地診療所所長の大浜長照氏(前石垣市長)が講演。離島・へき地医療の重要性、研修会となった。

**2. 町村議会正副議長・正副委員長研修会**

8月7日(水)、「町村議会正副議長・正副委員長研修会」が、ちゃんとニライセンターで行われた。

第1部では「議員の健康管理術」と題し、東京医科歯科大学名誉教授の藤田紘一郎先生による講演が行われた。藤田先生は自らの体内にカイチュウを育てているというユニークな先生で知られているが、キレイ社会が私たちの体を守る常在菌を排除しているとのことであった。この他にもストレスをストレスと思わず、ポジティブで生

きることが大事だとのことだった。ユーモアたっぷりにお話しされ、大変参考になった。

第2部では「沖縄で起こりうる最大級の津波想定と対策」と題し、琉球大学理学部の中村 徹先生の講演が行われた。日本で起こる地震の16%は沖縄で発生しているとのこと。現在、各地で行われつつある防災に対する取り組みを援助し、さらに維持する方策を考える必要あると言われていた。

**議決の結果****平成25年第5回定例会**

議案番号	件 名	提案者	議決月日	議決結果
承認第1号	専決処分した伊江村税条例の一部を改正する条例の承認を求めるについて	村長	2013年6月20日	原案承認
承認第2号	専決処分した伊江村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の承認を求めるについて	村長	2013年6月20日	原案承認
報告第5号	平成24年度伊江村一般会計繰越明許費繰越計算書	村長	2013年6月20日	原案報告
同意第7号	監査委員の選任について	村長	2013年6月20日	原案同意
議案第36号	平成25年度伊江村一般会計補正予算(第1号)	村長	2013年6月20日	原案可決
議案第37号	平成25年度伊江村診療所特別会計補正予算(第1号)	村長	2013年6月20日	原案可決
議案第38号	平成25年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	村長	2013年6月20日	原案可決
議案第39号	平成25年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	村長	2013年6月20日	原案可決
議案第40号	伊江村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	村長	2013年6月20日	原案可決
議案第41号	伊江村課設置条例の一部を改正する条例	村長	2013年6月20日	原案可決
議案第42号	伊江村立公園の設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例	村長	2013年6月20日	原案可決
議案第43号	人工透析診療施設新築工事(建築工事)の請負契約について	村長	2013年6月20日	原案可決
議案第44号	人工透析診療施設新築工事(電気設備工事)の請負契約について	村長	2013年6月20日	原案可決
議案第45号	人工透析診療施設新築工事(機械設備工事)の請負契約について	村長	2013年6月20日	原案可決
議案第46号	学校給食共同調理場備品購入(調理機器)の契約について	村長	2013年6月20日	原案可決
議案第47号	伊江村職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	村長	2013年6月20日	原案可決
意見書第2号	B型肝炎・C型肝炎患者の救済に関する意見書(案)	議員	2013年6月20日	原案可決